

世 界 史
(問 題)
2019年度

〈2019 H31133411〉

## 注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～10ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
  - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
  - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	<input checked="" type="radio"/>	良い	<input type="radio"/>	悪い	<input type="radio"/>	悪い
マークを消す時	<input type="radio"/>	良い	<input type="radio"/>	悪い	<input type="radio"/>	悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
  - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
  - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
  - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒	3	8	2	5	

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

次の史料①～③を読み、下記A、Bに答えよ。

- ① スルタン＝バヤジットは、ティムールがこのように彼の諸地方を手中に取めつつあることを聞くと、万事を放てきし、ただちに、まず、堅固な城があり軍用品・糧食を貯えておいた **b** へと移った。そして、バヤジットみずから全軍の陣頭に立ち、急ぎよ、前進中のティムール軍を捕捉しようと出発したが、……ティムールはトルコ人との合戦をうまく避け、8日間にわたってその山岳地帯をくぐりぬけ、平野部に引きかえすと、バヤジットが軍用品を置いておいた **b** に直進したのである。……そして、あの戦闘が行われたのであり、すでに述べたように、バヤジットは敗れ、捕えられたのである。……

われわれが **c** でお客になっていたとき、中国皇帝の派遣した使節団が到着した。そのティムールへの口上は次のようであった。何びとも知るところであるが、ティムールは、以前には中国の属領であった地方を占有した。したがって、年々の貢納はティムールから中国皇帝へ支払うべきであったが、この7年間一度も支払われていないので、今やティムールはその全額をただちに支払うべきであると。……この7年間、何びとも派遣されなかったし、当時の中国皇帝も、その間なんの要求もしなかった。この、要求もなかったというのは、最近、中国でおこっていたある事件のために、ここでそのことを説明しておこう。

- ② カザンはロシア風、あるいはタタール風の美しい町で、高い丘陵の上に位置する強固な城を持つ。……前から非常に富裕な都市で、タタール人の手にあり、独立した王国で、ロシアとの戦いに当たっては他のいかなる国よりもロシア軍を悩ました。しかし9年前にロシアの現皇帝がここを征服して、その国王を捕虜にした。……われらは6月13日までカザンに滞在し、その日同地を出発した。……かくて舟旅を進めてわれらは14日、カマと呼ばれるかなりの川の河口を過ぎ、これを左手にうしろにした。…… **f** 川の右岸の全地域は、カマ川の合流する対岸あたりからアストラハンの町まで、クリムの国で、ここの住民もムハンマドの掟を守り、……ロシア皇帝とは絶えず戦いを交えている。戦場にあつてはすこぶる勇敢で、トルコ大帝の支持・支援を受けている。……

この **g** 市には、年々大勢の商人たちが出かけて来る。この商人たちは大キャラバンを組んで、周辺に隣接する諸国から旅をして来るので、たとえばインド、ペルシア、バルフ、ロシア、その他多くの国々、また、むかし交通が行なわれていたときは中国からも来ていた。……インド人は……金・銀・宝石類、それに香料のたぐいは、彼らは持ち込んで来ない。余はこれについてたずねてみて、そのような品はすべて外洋のほうに流れること、また、そのような品の産出される主脈は、すべてポルトガル人におさえられていることを知った。

- ③ **c** は古来有名の城下にして、昔しティムール……此に都して号令を四方に伝へし処にて、其遺跡も著しく寺塔及墳墓の類に存し、……且つ此城下は中アジアの商衢 **g** ・タシケントの間に在て、商売の掛け合ひ博く、住人も一般に富み居し由。……

此 **g** は旧と盛大の国にて、国王は中アジア諸王中幾ど霸王の勢ひありしものにて候処、爾来其形勢一変し、此百年間始めはコーカンドに任せられ後はロシアに迫られ、疆土蹙まり人口減じて、……今に独立の名は存し居候得共、実はロシアの属国同様にて、国脈の長短はロシア人の手に在る儀は国人も自ら之を知り候ゆへ、ロシアに対して軍備等は更に致さず、唯偏に信依の政略を持し居る姿に御座候。……

初めタシケントに於て総督カウフマン氏へ拙者にも序ながらイリ地方迄経度段相談致候得共、其節はイリの論は戦に決すべき説多く、且つ出兵最中にて有之候ゆへ、同氏も少し不都合と案ぜし哉、直答致さず候に付、拙者には暫らく待に若かずと諸方の回歴を企て候処、此二ヶ月の間に事情漸変し、当日に至ては清国よりも和親の意を表出しロシアに於ても一応兵を引上る事と相成、且つ別に相談の都合も有之、遂にイリ地方へ遊歴の許諾を得候……

#### 【出典】

- ① クラヴィホ著（山田信夫訳）『チムール帝国紀行』桃源社、1967年  
 ② 『イギリスの航海と植民1』（大航海時代叢書 第Ⅱ期17）岩波書店、1983年  
 ③ 「西書記官中亜細亜旅行報告書」外務省編纂『日本外交文書』第14巻、日本国際連合協会、1951年

※固有な名詞の表記は統一した。③については、原文の漢字を新字体に改め、適宜句読点とふりがなを付し、固有な名詞以外のカタカナはひらがなに改めた。

A 下記の問い1～6に対する最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a の在位中の事績はどれか。

- イ コンスタンティノープルを攻略し、ビザンツ帝国を滅ぼした。
- ロ アドリアノーブル（エディルネ）に遷都した。
- ハ デヴシルメ制を廃止してイエニチェリを創設した。
- ニ ニコポリスの戦いでハンガリーなどの軍を破った。

2 空欄 c, g を含む地域の歴史に関する記述として、正しいものはどれか。

- イ 紀元前2世紀に、ギリシア系のバクトリア王国が c を都として成立した。
- ロ 2世紀に、g に都をおくクシャーナ朝のもとで、ガンダーラ美術が隆盛をむかえた。
- ハ 9世紀に、サーマーン朝がアッバース朝から自立して g に都を置き、この地域のイスラーム化をさらに進めた。
- ニ 12世紀に、耶律大石が c を都として西遼（カラ＝キタイ）を建国した。

3 下線部 d は何について述べていると考えられるか。最も可能性の高いものを選べ。

- イ 靖難の役   ロ 土木の変   ハ ハイドラの乱   ニ 北虜南倭

4 下線部 e の在位中の事績・出来事はどれか。

- イ イェルマークがシビル＝ハン国に遠征した。
- ロ フランスにならってモスクワに科学アカデミーを創設した。
- ハ ビザンツ帝国の最後の皇帝の姪と結婚し、ツァーリと称した。
- ニ ステンカ＝ラージンの率いるコサックの反乱が起こった。

5 下線部 h に述べられているポルトガルのアジア進出に関する記述として、正しいものはどれか。

- イ 1498年にカリカットを占領してインドでの最初の根拠地とした。
- ロ 1510年にアルブケルケの率いる軍がゴアを占領した。
- ハ 1511年にバンテン王国と戦ってマラッカを奪った。
- ニ 1517年に明からマカオを奪って根拠地とした。

6 下線部 i に関連する事件の経緯を述べた記述として、誤っているものはどれか。

- イ 陝西・甘粛一帯で起こったイスラーム教徒の反乱が、新疆に波及した。
- ロ コーカンド＝ハン国の軍人であったヤークーブ＝ベクが、新疆に進出して政権を樹立した。
- ハ ロシアは新疆に出兵してヤークーブ＝ベク政権を崩壊させ、イリ地方を占領した。
- ニ ベテルブルクで結ばれた条約によって、ロシアは清にイリ地方の大部分を返還した。

B 空欄 b, c, f, g に当てはまる地名を記述解答用紙に記せ。

## II

以下の文書を読み、下記A, Bに答えよ

テューダー朝に始まるイギリスの絶対王政は、大陸ヨーロッパ諸国の絶対王政のような強大な b と官僚制を伴わず、地方社会や議会における有力者の協力に支えられていた。17世紀半ば以来の政治的・宗教的抗争で、王権が最終的に議会の敗れ、絶対王政は終焉した。その結果、議会は社会を代表し、政府はその議会の執行機関になった。イギリスでは大陸ヨーロッパ諸国と違って、今でも「国家」という言葉が広く用いられることはない。「国家」を意味する言葉として、「政府」や「政治社会」、「共和国」や「国民」が代用されることが多い。歴史的にも、国家と社会が緊張や対立の関係に立つことは稀だった。イギリスでは議会のなかから政府が構成され、議会在社会と国家を橋渡しする役割を果たしたため、大陸ヨーロッパのような急激な政治変革や社会革命は起こらなかった。

フランスでは中世以来、王権が次々と周辺地域を王国の版図に加えていった。近世に入ると、王権のもとに作られた国家が、社会の権力や富を剥奪しつつ中央集権化を進めたため、国家と社会は緊張と対立の関係に立つようになった。

17世紀初頭以来、全国三部会が開催されなくなり、一部地域を除いて地方三部会も形骸化した。このため社会と国家をつなぐ導管がなくなり、人々の反発や批判は直接国家に向けられた。おおよそ17世紀半ばまでは、国家は貴族や高等法院など特権層から攻撃され、18世紀以降は啓蒙知識人など革新的な立場から批判された。国家と社会の対立は18世紀末に頂点に達し、ついに革命が勃発した。革命は旧い社会を徹底的に解体し、個人を解放した。諸個人を結びつけていた旧い社会が解体される一方、新しい社会の形成や成長は阻止され続けた。他方、革命と戦争の激化を背景に復活した国家は、革命前よりもいっそう強力な行政機構を備えることになった。こうして個人やその集りとしての社会は、議会などに橋渡しされることなく直接国家と対峙することになり、両者の緊張と対立の関係が長らく続いた。

近世のドイツでは、神聖ローマ帝国の凝集力が弱まり、各領邦が国家形成の単位となった。三十年戦争を契機に一部の領邦が **b** を整備し、絶対王政を開始した。とくにプロイセンでは歴代の君主によって 国家権力が強化され、その結果もともと弱体だった身分制秩序の空洞化が進み、身分制社会の国家への従属が進んだ。1794年に施行されたプロイセン一般ラント法では、諸身分は国家へ奉仕する存在と位置づけられ、貴族身分は **b** と官僚制における勤務を義務づけられた。ナポレオン戦争中の敗北を受けて始まったプロイセン改革によって、社会の国家への従属はいっそう進んだ。改革は資本主義的な農業経営を可能とする 農業改革、都市自治体改革、軍制改革、行財政改革、教育改革など多岐にわたり、そのなかに **n** の自由を認める法令も含まれていた。ギルドやツunftの **n** 独占権は否定され、自由な商工業活動が可能となった。しかし、これによって国家権力も強化された。なぜなら、ギルドやツunftに代わって、国家の官庁が **n** 許可証の発行などをつうじて規制を加えたからである。この結果、改革によって生まれた私的経済社会としての市民社会は、国家の保護と監督のもとに置かれ、国家に対抗する自律性を持ち得なかった。

A 下記の問い1～8について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a の君主の説明として誤っているものはどれか。

- イ ヘンリ7世はランカスター家出身のリチャード3世を破り、国王に即位した。
- ロ ヘンリ8世は首長法(国王至上法)を制定し、国内の修道院を解散させた。
- ハ メアリ1世はスペインに加担してフランスと戦い、大陸における領土を失った。
- ニ エリザベス1世はスペイン船に対する掠奪を奨励し、アルマダに勝利した。

2 下線部 d の過程で、フランス王国の版図にもっとも遅く加えられたものはどこか。

- イ ラングドック
- ロ シャンパーニュ
- ハ プルターニュ
- ニ アルザス

3 下線部 e を最初に召集した国王の説明として誤っているものはどれか。

- イ 宗教騎士団のひとつテンプル騎士団の莫大な財産を奪い、同騎士団を解散させた。
- ロ カタリ派系の異端アルビジョワ派を討伐し、南フランス一帯を王国の版図に加えた。
- ハ 教皇ボニファティウス8世をその故郷であるローマ南東の町アナーニで急襲し捕らえた。
- ニ 教皇クレメンス5世に圧力をかけ、教皇庁を南フランスのアヴィニョンへ移転させた。

4 下線部 g の代表例である1789年8月4日の「封建的特権の廃止」の宣言になかったものはどれか。

- イ 教会の十分の一税の廃止
- ロ 免税特権の廃止
- ハ 領主裁判権の廃止
- ニ 領主直営地の廃止

5 下線部 h を示す出来事①～④を時系列で並べた場合、正しいものはどれか。

- ① 8月10日事件
- ② 国王ルイ16世処刑
- ③ ヴァルミーの戦い
- ④ 国民公会の共和制宣言

- イ ①→③→④→②
- ロ ①→④→③→②
- ハ ③→①→②→④
- ニ ③→④→①→②

6 下線部 j の消滅をもたらしたライン同盟の加盟国でないものはどれか。

- イ ヴェルテンベルク王国
- ロ バイエルン王国
- ハ ハノーファー選帝侯国
- ニ バーデン大公国

7 下線部 k およびその講和条約の締結の説明として誤っているものはどれか。

- イ ルター派に加えカルヴァン派に対しても、個人の信仰の自由が認められた。
- ロ 各領邦が外交自主権を獲得したため、神聖ローマ帝国の統合力が弱まった。
- ハ 主戦場となったドイツの人口減少と国土の荒廃が激しく、発展が妨げられた。
- ニ スウェーデンがポンメルンの一部を獲得し、バルト海の制海権を獲得した。

8 下線部 I およびその講和条約の締結といえないものはどれか。

- イ ワルシャワ大公国の成立      ロ 第三回対仏大同盟の崩壊  
ハ ライン同盟の加盟国の拡大      ニ ロシアの大陸封鎖への参加

B 下記の問い 1～6 について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

- 1 空欄 b に当てはまる語句を漢字 3 文字で記せ。
- 2 下線部 c の考えが示されているジョン＝ロックの著書は何か。
- 3 下線部 f の一例であるフロンドの乱が起こった時、宰相の地位にあったのは誰か。
- 4 下線部 i に力を注いだナポレオンが、1801年 7 月に宗教協約を結んだ時の教皇は誰か。
- 5 下線部 m によって廃止された農民賦役を用いて営まれていた農業制度を何というか。
- 6 空欄 n に当てはまる語句を漢字 2 文字で記せ。

### III

以下の文章を読み、下記 A、B に答えよ。

17世紀以降、<sup>a</sup>イギリスは北アメリカ大陸に進出して、植民地を建設するとともに、フランスなどから領土を奪取して、東海岸部には13の植民地が成立した。ヨーロッパにおける <sup>b</sup>戦争とともに勃発したフレンチ＝インディアン戦争で、イギリスが勝利してフランス勢力を排除すると、イギリス本国政府は植民地に対する統制を強化して、砂糖法と <sup>c</sup>法を相次いで制定する。後者の制定過程には、ヴァージニア植民地議会などが関与することはできず、<sup>d</sup>同法に反対するためにイギリス製品の不買運動などを展開した。

1773年末、東海岸の港で <sup>e</sup>事件が勃発する。翌年、本国政府は同港封鎖などの抑圧的方策を講じるが、12の植民地代表は <sup>f</sup>に集まり第1回大陸会議を開催する。1775年4月、イギリス本国軍と植民地民兵が衝突して、独立戦争が勃発する。初期の段階では国王への忠誠心やイギリス人としての帰属意識を断ち切れない人も多かったが、戦争が続き和解の希望も薄れたころに<sup>g</sup>出版された著作は、君主制の弊害を指摘し共和政の採択と独立を主張して、世論を独立へと傾けることになる。第2回大陸会議ではトマス＝ジェファソンが起草した「独立宣言」が採択される。しかし、アメリカ合衆国として現在のような政体が確立するまでには、<sup>h</sup>少なくとも約100年の時間を要することになる。

まず、<sup>i</sup>「独立宣言」後も独立戦争は続き、1783年9月に講和条約が締結されて、ようやく13の植民地の独立が認められる。また、独立戦争の間に13の植民地はそれぞれの邦（州）憲法をつくり、独自の邦政府を組織していた。1781年に各邦は <sup>j</sup>規約を批准してアメリカ <sup>j</sup>を形成したが、13の邦は独立国家としての性格を持ち、アメリカ <sup>j</sup>は独立諸邦の同盟としての性格が強く、課税権や通商規制権などの十分な権限を持つ中央政府はまだ存在していなかった。ようやく1787年5月から9月までの間、憲法制定会議が開催される。同会議では、ヴァージニアなどの大邦が中央政府の権限を強化する集権的性格が強い憲法案を提示したのに対して、ニュージャージーなどの小邦は <sup>j</sup>規約のような分権的性格を維持しようとした。政治家の間でも、アレクサンダー＝ハミルトン、ジェームズ＝マディソンなどが連邦派として、ジェファソンなどは反連邦派として議論を戦わせた。審議の結果、ヴァージニア案に基づく合衆国憲法草案が作られ、翌年6月に発効した。

1789年に初代大統領になったジョージ＝ワシントンが所属していたフェデラリスト党は、1800年の大統領選挙で <sup>k</sup>党に政権を奪取され、第3代大統領にジェファソンが就任する。第6代大統領まで <sup>k</sup>党政権は続き、フェデラリスト党が衰退する。ただし、いずれの政党に所属する大統領も名望家といわれる社会的有力者で、連邦政府で働く官吏も名望家が多かった。しかし1820年代には、第6代大統領を支持する勢力に対して、貧しい移民の子供として生まれ独立戦争にも参加していたアンドリュー＝ジャクソンを支持する小農民や大農園主たちが民主党を結成して、<sup>k</sup>党は分裂した。民主党に対抗する集団は <sup>l</sup>党を名乗って、1828年の大統領選を競い合うが、結果として、ジャクソンが第7代大統領に就任した。ジャクソニアン＝デモクラシーと総称されるジャクソン大統領の時代は2期8年続き、この間に白人男性普通選挙制の普及などの民主化や改革が進んだ。他方で、ジャクソン大統領は、先住民強制移住法を制定して、<sup>m</sup>奴隷解放運動にも敵対的だった。このころ、アメリカ合衆国の南部と北部は経済的構造や奴隷制に

対する立場の相違などから対立していた。奴隷制度の拡大を恐れた人々は、 党を発展的に解消して新党を組織した。1860年大統領選挙ではこの新党のエイブラハム＝リンカーンが民主党候補などに対して勝利を取って、第16代大統領に就任した。

A 下記の問い1～7について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

- 1 下線部 a に関する出来事を年代順に並べたとき、古い方から数えて2番目となるのはどれか。  
イ イギリス国王から特許状をえたロンドン会社がジェームズタウンを建設し、ヴァージニア植民地の建設を始めた。  
ロ オランダ人がニューアムステルダムとして植民地を建設していた場所をイギリスが奪取してニューヨークと改称した。  
ハ ピルグリム＝ファーザーズと呼ばれる人々がイギリス国王に弾圧を受け、宗教的自由を求めて北アメリカ大陸の北部へ移住した。  
ニ スペイン継承戦争のエトレヒト条約によって、イギリスがフランスからニューファンドランドを獲得した。
- 2 空欄 f に入る場所として正しいものはどれか。  
イ ジョージア                      ロ フィラデルフィア  
ハ ペンシルヴェニア              ニ ヴァージニア
- 3 下線部 g の著者と著作物の組み合わせとして正しいものはどれか。  
イ ナサニエル＝ホーソンの『緋文字』  
ロ ハリエット＝ストウの『アンクル＝トムの小屋』  
ハ トマス＝ペインの『コモン＝センス』  
ニ ウォルト＝ホイットマンの『草の葉』
- 4 下線部 h に関して、「独立宣言」から数えて100年の間に起こっていない出来事はどれか。  
イ 合衆国憲法修正第13条で奴隷制の廃止が明文化された。  
ロ 公有地で5年間定住・耕作した者に土地を無償で与えるホームステッド法が制定された。  
ハ 熟練労働者の組織としてアメリカ労働総同盟（AFL）が成立した。  
ニ 南部の再建を進めたことで知られるグラントが大統領に就任した。
- 5 下線部 i に関する出来事を年代順に並べたとき、古い方から数えて2番目となるのはどれか。  
イ フロリダなどをイギリスに奪取されていたスペインが参戦した。  
ロ ひそかに金銭的援助や物資補給で植民地支援をしていたフランスが参戦した。  
ハ ヴァージニアのヨークタウンにおいてイギリス軍が包囲され、降伏した。  
ニ ニューヨークのハドソン川上流のサラトガで植民地軍が勝利した。
- 6 空欄 l に入る用語として正しいものはどれか。  
イ 社会      ロ リバタリアン      ハ 人民      ニ ホイッグ
- 7 下線部 m に関する記述として正しいものはどれか。  
イ 北部は、イギリス本国との間で原料の供給、工業製品の購入という相互依存関係が成立していたので、外国製品に関税をかけない自由貿易制度を主張して、連邦政府の権限を縮小する方向を目指した。  
ロ 南部は、産業革命が1840年代以降本格的に進行することになって、技術・生産の面で進んでいたイギリス本国の工業とは競合する関係にあったので、保護主義の立場を主張した。  
ハ 南部から北部へと黒人奴隷が逃亡するのを助ける地下組織の活動に業を煮やした南部側が裁判所の判断を求めたが、自由州に逃げた奴隷は解放されるとする最高裁判決（ドレッド＝スコット判決）が出て北部側が勝利した。  
ニ アメリカ＝メキシコ戦争の結果、アメリカ合衆国に編入されたカリフォルニアとニューメキシコの扱いに関して、前者は自由州とするが後者については住民の決定を待ち、さらに奴隷逃亡取締法を実施することで南部と北部の間に妥協が成立した。

B 下記の問い1～6について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

- 1 空欄 b に入る用語を記せ。
- 2 空欄 c に入る漢字（2文字）を記せ。
- 3 下線部 d の反対運動に使われたスローガンを10文字で記せ。
- 4 空欄 e に入る用語を記せ。
- 5 空欄 j に入る漢字（2文字）を記せ。
- 6 空欄 k に入る政党名を記せ。

#### IV

以下の文章を読み、下記A、Bに答えよ。

19世紀から20世紀にかけての欧州地域は、フランス革命とナポレオンによる大陸制圧を契機に各地で勃興したナショナリズムによって大きく変容した時期であった。ナショナリズムは、一方では既存国家の分裂を、他方では統一国家の形成をもたらした。既存国家の分裂について見てみれば、1810～20年代にはオスマン帝国支配下のバルカン半島で反乱が発生し、**b** が公国として自治を獲得し、**c** は独立を実現した。西欧では、1830年の独立革命の結果、**d** 王国が成立している。他方、諸邦に分裂していた地域では統一が進み、イタリア半島ではサルデーニャ王国が周辺地域を併合していった結果イタリア王国が成立した。またドイツではプロイセンを中心としてドイツ帝国が成立した。

ナショナリズムの伝播と列強の介入によって体制が最も動揺したのがオスマン帝国であった。1853年にはオスマン帝国領内の**g** を口実にロシアが侵攻し、ロシアを牽制するために**h** と**i** がオスマン帝国側について参戦し、クリミア戦争が勃発した。この戦争はロシアの敗北に終わったが、その後もバルカン諸民族の独立運動は止まらず、1875年の**j** における蜂起を契機に、ロシアは再びオスマン帝国に戦争を仕掛け、1878年のベルリン会議によって**b** を始めとするバルカン諸国の完全独立が承認され、オスマン帝国は広大な領土を喪失した。オスマン帝国では19世紀初頭から体制改革の動きが進んでいたが、改革を求める動きはこの戦争後にさらに強まり、1908年には改革を求める勢力が蜂起して政権を奪取した。

この革命によるオスマン帝国内の混乱は、欧州地域のさらなる変動をもたらした。オーストリアはその混乱に乗じて**j** の併合を宣言し、この地域に対して領土的野心を抱いていた**b** の民族主義者の怒りを買った。1912年には**l** がオスマン帝国との戦争によって現在の**m** にあたる地域を植民地として獲得した。この戦争におけるオスマン帝国の敗北を好機とみたバルカン諸国は、1912～13年の戦争によってオスマン帝国からバルカン半島の領土の大半を奪取したが、その後、獲得した領土をめぐるバルカン諸国同士で戦争が発生した。そして1914年、**j** を訪問中のオーストリアの帝位継承者夫妻が暗殺されると、オーストリアは**b** に対して宣戦を布告し、第一次世界大戦が勃発するに至ったのである。

第一次世界大戦が欧州列強を巻き込む大戦争に発展した背景には、19世紀後半から激化した欧州列強の帝国主義と植民地獲得競争に伴って構築された同盟体制があったことを忘れてはならないだろう。**h** と**i** は相互に競合しながら世界の分割・植民地化において主導的地位を確立し広大な植民地を獲得したが、19世紀末には工業化を進め軍事力を増強して対外進出を進めようとするドイツの脅威が高まってきた。**h** と**i** は台頭するドイツを警戒し、ドイツをけん制するための協力体制を構築し、1904年には協約を結んだ。また、ビスマルクの退陣後にドイツが反ロシアに転じると、ロシアは**h** と1894年に同盟を、**i** と1907年に協商を結んだ。こうして、第一次世界大戦勃発までに、ドイツに対抗する三国協商体制が成立していた。バルカン半島での2国間の戦争は、**b** を支援するロシアがオーストリアへの宣戦布告を決断したことによって、2大陣営に分かれていた欧州列強の全てを巻き込む大戦争へと発展したのであった。ただし、**l** は第一次世界大戦勃発時にはドイツ・オーストリアと同盟関係にあったが、1915年に同盟を離脱してオーストリアに対し宣戦した。その目的は、**l** がオーストリアから奪取を目指していた一連の地域、いわゆる**o** の獲得であった。それを約束する協商国との**p** 秘密条約に基づいて、

1 は協商国側にとって参戦したのであった。

A 下記の問い1～6について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a に関連する4つの出来事を題材にした絵画イ～ニを、その出来事が起きた年代順に並べたとき、古い方から数えて3番目となるのはどれか。



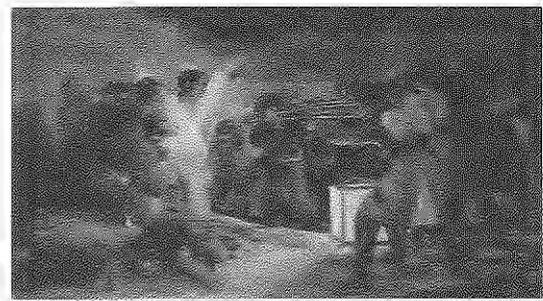
イ



ロ



ハ



ニ

2 下線部 e に関する記述として適切なものはどれか。

イ サルデーニャ王国は1848年に北イタリア統一のためにオーストリアに宣戦して戦争に勝利し、ロンバルディア地方を併合した。

ロ 中部イタリアは、住民投票によってサルデーニャ王国へ併合され、フランスはそれを認める代わりにサヴォイアとニースをサルデーニャ王国から獲得した。

ハ 1860年に青年イタリア出身で急進派の指導者カヴールが千人隊を率いて両シチリア王国を占領したが、その後両シチリア王国はイタリア王国に統合された。

ニ イタリア王国はプロイセン＝オーストリア戦争に乗じて教皇領を併合してイタリア統一を完成させたが、ローマ教皇はこの占領を認めず王国と対立し続けた。

3 下線部 f に関する記述として誤りを含むものはどれか。

イ プロイセンは1864年、オーストリアと結んでデンマークとの戦争に勝利し、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン両公国をデンマークから奪取した。

ロ プロイセンは1866年、オーストリアとの戦争に勝利した結果、バイエルンやザクセンを糾合して北ドイツ連邦を成立させた。

ハ プロイセンは1870年に始まったフランスとの戦争に勝利し、プロイセン王ヴィルヘルム1世は1871年にヴェルサイユ宮殿でドイツ皇帝の位についた。

ニ ドイツ帝国宰相に就任したビスマルクは、オーストリア、イタリア、ロシアと同盟を結び、ビスマルク体制と呼ばれる国際安全保障体制を構築した。

4 下線部 **k** に関する記述として誤りを含むものはどれか。

- イ セリム 3 世は西欧式の新軍隊を設立して改革を進めようとしたが、反発したイエニチェリなどの勢力によって廃位された。
- ロ マフムト 2 世はイエニチェリ軍団を廃止し、軍事や行政の西欧化を進めたが、イギリスと締結した通商条約により、オスマン帝国は関税自主権を喪失した。
- ハ アブデュルメジト 1 世はギュルハネ勅令を発し、タンジマートと呼ばれる一連の改革を開始した。
- ニ ミドハト＝パシャが起草した憲法が1876年に発布されたが、ロシアとの戦争を口実に停止され、その後アブデュルハミト 2 世が即位してスルタン専制を復活させた。

5 空欄 **m** の国において冷戦期に独裁者として支配体制を確立し、冷戦終焉後に失脚した人物の名前はどれか。

- イ サダム＝フセイン
- ロ ザイン＝アル＝アビディーニ＝ベン＝アリー
- ハ ムアンマル＝アル＝カダフィ
- ニ ホスニー＝ムバラク

6 下線部 **n** に関する記述として適切なものはどれか。

- イ アフリカでは、コンゴをめぐる欧州列強が対立し、それを契機に開催されたベルリン会議において、ある地域を最初に占領した国が領有できるとする「先占権」が承認された。
- ロ カリブ海地域では、20世紀初頭からアメリカ合衆国が勢力を拡大させ、1903年にはパナマをコスタリカから分離独立させて運河地帯を租借し、パナマ運河を完成させた。
- ハ 東アジアでは、日清戦争を契機に列強による進出が進み、1898年にはドイツが膠州湾を租借地として青島に海軍基地を建設し、さらにその後旅順、大連にまで勢力を拡大させた。
- ニ 西アジアでは、クリミア戦争後にロシアが進出してカージャール朝のイランから東アルメニア地方を獲得し、ロシアの南下を警戒するイギリスは2度の戦争を経て1880年にアフガニスタンを保護国化した。

B 下記の問い 1～6 について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

- 1 空欄 **b**～**d** にあてはまるそれぞれの国名をカタカナで記せ。
- 2 空欄 **g** にあてはまる語句を10字以内で記せ。
- 3 空欄 **h**～**j** にあてはまるそれぞれの国もしくは地域の名称をカタカナで記せ。
- 4 空欄 **l** にあてはまる国名をカタカナで記せ。
- 5 空欄 **o** にあてはまる語句を8字で記せ。
- 6 空欄 **p** にあてはまる地名をカタカナで記せ。

## V

以下の文章と〔史料1〕～〔史料2〕を読み、下記 **A**、**B** に答えよ。

17世紀までに熱帯性商品栽培輸出地域となっていた東南アジアの貿易においては、時代が下るに従って、胡椒、丁香などの栽培から、米、コーヒー、砂糖、タバコ、あるいは錫<sup>a</sup>生産などへと、この地域からの輸出品目構成が変化していった。熱帯・亜熱帯という地域的条件を利用した農業生産を拡充する志向は、ヨーロッパ勢力による領土支配の拡大傾向を、やがて、いっそう強めていくこととなったのである。東南アジア植民地化への動きである。……

これらの東南アジア植民地化への動きは、ほぼ同時期に展開されていた南北アメリカ大陸の植民地開発が、まさしく植民による「開発」として展開されていたのに対し、異民族統治による「植民地開発」が志向されていたことを特徴としていた。かつまた領土支配を通じ、熱帯性新農産物を栽培輸出するという、こうした傾向は、ヨーロッパにおける18世紀末から19世紀初めの社会変革期に、政府が軍事費その他、社会維持コスト増大を、その植民地収益をもって充てる必要に迫られ、一段と強められていったのである。と同時にまた植民地収益を確保するためにも、植民地現地に発生する抵抗を排するべく、植民地戦争を遂行せざるをえず、その費用を確保するためにも、なおいっそう領土支配を必要と

し、それを強行するという連鎖的構造をもつことになった。

かくしてイギリス、オランダ、フランスなどヨーロッパ勢力による東南アジア全域における通商拡大、そして植民地化の動きは、通商条約締結、その違背行為を口実とする政治介入、あるいは現地政治権力抗争への介入など、あらゆる機会をとらえた領土支配拡大行動として、19世紀を通じて展開されていった。……

このような植民地化の圧力に対抗する東南アジア諸地域のあり方は多様であった。[b] は独立を維持したが、他方の [c] は宗主国清との連携というアジア的なスタイルを採用し、[d] 島におけるサミン運動は、イスラム教とメシア（救世主）信仰を基礎にしなが、旧思想の再興のスタイルをとった民衆レベルの新社会運動（メシア運動）と特徴づけられ、後のサリカット＝イスラムの発展の基盤となった。

（出典：桐山界・栗原浩英・根本敬『東南アジアの歴史：人・物・文化の交流史』2003年。一部改変）

[史料1]

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

（出典：アーネスト＝サトウ「[b] の政治状況」1884年9月頃、ナイジェル＝ブレイリー編『サトウ資料集』第1巻より抜粋・翻訳、一部改変。）

[史料2]

[b] 国の対政交渉開始せられしは十六世紀の初葉にして王朝の初期即ち十八世紀までは [b] の貿易は国王独占にして各国は互に王の寵遇を得て優勢なる商権を獲得せんとして、露骨なる相互排撃を継続し、時には干戈にさへ訴へる有様にして [b] を領土的野心の対象とする余裕もなかりき、其後 [b] が近代的商業の門戸を開きし頃は、蘭英は [b] の四周に於てほほその領土拡張欲を満足せしめて居り、更に東方より [b] に伸ばさんとせる仏国の爪牙は、先来の英国に制止されり。

十八世紀末以降の英仏両国の侵略心を和ぐに広大な領土を以てしその独立を保全せしのみならず、条約上の制限をも著しく緩和せしむる事を得たり。而して [b] 政府は国政の刷新と国内経済開発を計画し、英国人を主とする多数の外人顧問を招聘せり。

（出典：アジア歴史資料センター所蔵1941年9月5日づけ大本営陸軍部「[b] 国事情」より抄出。原文の漢字は新字体に、カタカナはひらがなに改めて、一部改変。）

※Web公開にあたり、著作権者の要請により出典追記しております。  
泰国事情 JACAR（アジア歴史資料センター）Ref.C14060498100  
泰国事情（大本営陸軍部）（防衛相防衛研究所）

A 下記の問い1について、最も適切な答えをイ～ニから一つ選び、マーク解答用紙にマークせよ。

1 下線部 a を生産する東南アジアの鉱山では、移民の鉱山主や労働者が多数を占めていたが、その中で最も多かったのはどの地域出身の人たちか。

イ アラビア半島    ロ 朝鮮半島    ハ 中国    ニ インド亜大陸

B 下記の問い1～4について、最も適切な答えを記述解答用紙に記せ。

1 空欄 c に入る国名を記せ。

2 空欄 d に入る地域名を記せ。

3 戦後独立した東南アジアの国で、1981年から2003年まで第4代首相を務めて残存する宗主国権益への依存からの脱却を目指した政治家が、2018年に野党連合の代表として総選挙に出馬し、第7代首相として返り咲いた。その人物名を記せ。

4 空欄 b の国について、なぜ、独立を維持することができたかを、現代の国名を明示し、[史料1][史料2]をふまえて140字以内で記せ。句読点も1字と数える。

